

いじめ緊急対策

(熊谷南小学校)

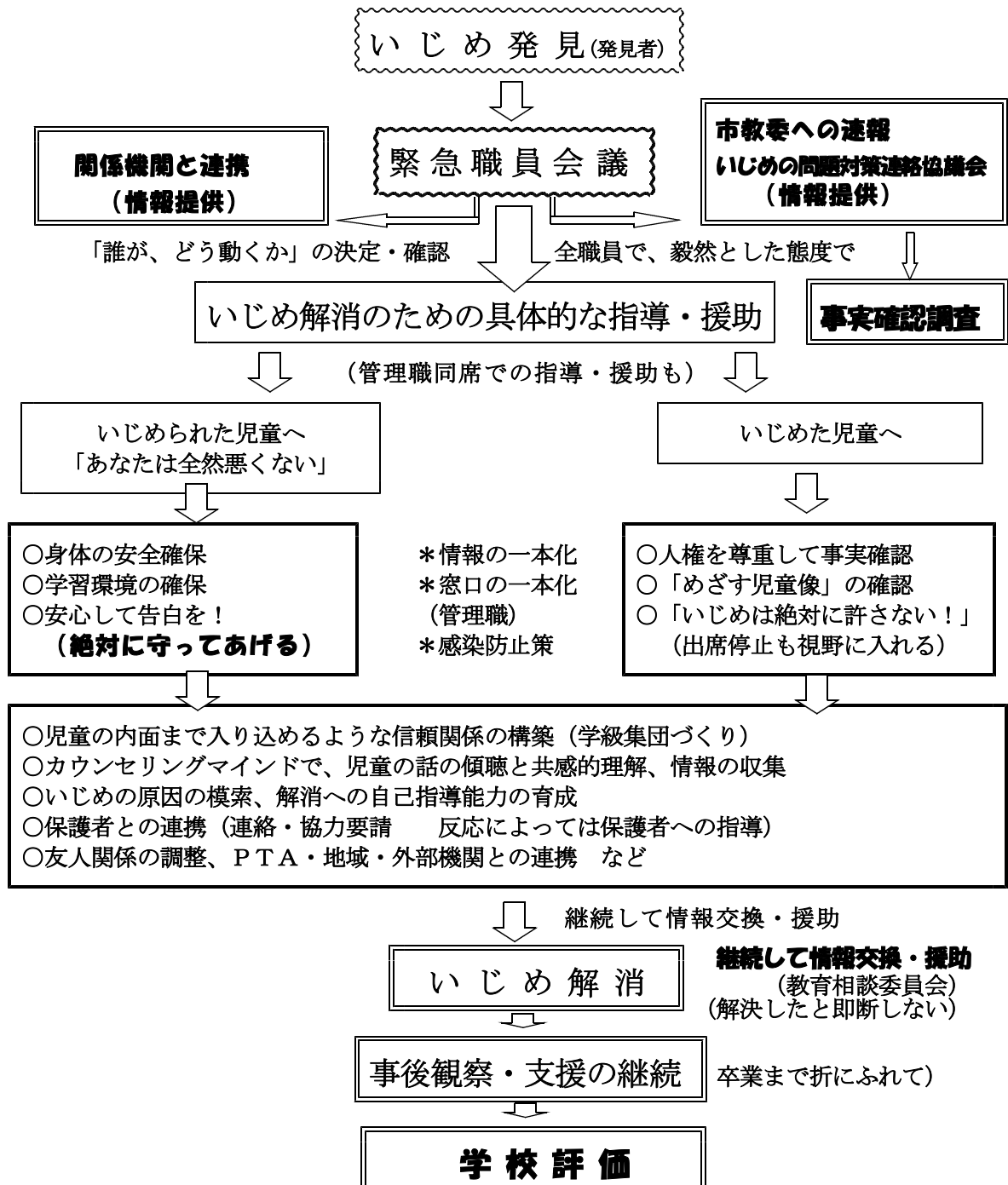
(起きてからの対応)

H25年8月作成

☆ いじめは人間として絶対に許さない
☆ 何があっても絶対に死んではいけない

【いじめ】にあたるか否かの判断は、いじめられた児童生徒の立場に立つて行うもの
いじめとは？ ① 一定の人間関係のある者から、
② 心理的・物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む)を受け、
③ 心身の苦痛を感じているもの。

◎ 常に「事あれば、先生方はすぐに動いてくれる」という安心感を！



生徒指導マニュアル

（いじめ防止対策マニュアル）

【いじめの定義について】

- ※いじめられた児童の立場に立って…いじめられたとする児童の気持ちを重視すること
- ※一定の人間関係のある者…学校の内外を問わず、例えば、同じ学校・学級、当該児童が関わっている人間や集団（グループ）など、当該児童と何らかの人間関係のある者。
- ※攻撃…仲間はずれ、集団による無視など直接的にかかわるものではないが、心理的な圧迫などで相手に苦痛を与えるものも含む。
- ※物理的な攻撃…身体的な攻撃のほか、金品をたかられたり、隠されたりすることなどを意味する。（インターネットを通じて行われるものも含む）

【チェックリストの活用】 ・ いじめのサインチェックリスト

場面	児童のサイン
登校時から授業前	☐ ① いつも一人で登校する。通学班で登校しても表情が暗い。 ☐ ② 登校時間が一定していない。（早く登校したり、遅く登校したりしている） ☐ ③ 自分からあいさつをしない。友だちからあいさつや言葉がけがない。 ☐ ④ あいさつや声かけをしても、はっきりとした返事が返ってこない。 ☐ ⑤ 元気がなく、顔色がすぐれない。 ☐ ⑥ はっきりした理由もなく欠席することがよくある。 ☐ ⑦ 声に出し、心をこめた呼名をしても、元気のいい返事をしたり、返事をしなかったりすることがある。 ☐ ⑧ 健康観察の時、頭痛、腹痛、吐き気をよく訴える。 ☐ ⑨ 宿題や朝自習などをほとんどやっていない。また、提出物が出せない。 ☐ ⑩ 授業の準備をせず、ぼんやりしていたり、そわそわしたりしている。
【教師の手立て】 “はじめが肝心 ようこそ熊谷南小へ” ☐ ① 児童の登校時刻や登校の様子を把握し、それに応じたあたたかい対応をする。 ☐ ② 教師から「おはよう」の声かけをし、児童の今日の心理状態を把握する。 ☐ ③ 全校読書や提出物等の出来具合等を把握し、賞賛や励ましを行う。 ☐ ④ 声に出し、心をこめた呼名による健康観察を行い、一人一人を視診するとともに、気になる児童への声かけを行う。 ☐ ⑤ 朝の会では、今日一日の予定をきちんと説明し、目的をもった生活をしようとする意欲をもたせる。 ☐ ⑥ 朝の会等で、欠席者の理由を上手に伝え、教師の温かい思いやりが学級や欠席者に伝わるように工夫をする。 ☐ ⑦ 遅刻してくる児童の理由や原因を追及する前に、学級全員で温かく迎える雰囲気をつくる。 ☐ ⑧ 今日の学習に対する意欲付けをする。	

場面	児童のサイン
授 業 時 間	☐ ① 宿題や課題、提出物等の忘れ物が多くなっている。 ☐ ② 教室に入れず、保健室に来て時間を過ごす。 ☐ ③ 授業が始まってから、一人遅れて教室に入ってくる。 ☐ ④ 授業が始まっているのに机上に学用品が散乱している。 ☐ ⑤ 教科書やノートなどに落書きされるなどして、汚されている。 ☐ ⑥ 体の不調を訴え、たびたび保健室やトイレに行く。 ☐ ⑦ おどおどして発言をためらったり、うつむいたりしている。 ☐ ⑧ 特定の児童の発表や間違いの時だけ、やじが飛ばされたり笑われたりしている。 ☐ ⑨ 特定の児童をほめると、周りの児童があざ笑ったり、しらけたりする。 ☐ ⑩ 特定の児童が学習内容と全く関係のないことを発言し（されられ）みんなの笑いものになっている。 ☐ ⑪ 二人組を作ったり、グループを作って学習をしたりするとき、特定の児童が取り残される。 ☐ ⑫ 係決めなどをするとき、特定の児童が入った係には他の児童が入ろうとしない。 ☐ ⑬ 学習意欲がなく、学習内容が理解できなくなる。 ☐ ⑭ これといった明確な理由がないのに、学習成績が急激に下がる。
【教師の手立て】 “児童の側に立った良い授業をする” ☐ ① 笑顔で入室するなど、児童との出会いの時の態度に配慮する。 ☐ ② 否定的な言葉や態度で授業を始めない。 ☐ ③ 学習態度や準備ができていない児童に対しては、その原因を探り、援助・指導をしていく。 ☐ ④ 教師の思惑とは違う考えや誤答も大切に学習にする。 ☐ ⑤ 児童が安心して発言できる学習の雰囲気作りをする。 ☐ ⑥ 学習が遅れがちな児童も、学習中に活躍できる場面を確保する。 ☐ ⑦ 学習が遅れがちな児童やつまづいている児童に個別指導をする。 ☐ ⑧ 児童の多様な考えが発揮できる場を意図的に設ける。 ☐ ⑨ 授業のまとめの段階では、児童の理解度を把握するように努める。	

場面	児童のサイン
休み時間	☐ ① これまで仲の良かったグループから外されている。 ☐ ② どのグループにも入れず、一人でぼつんとしている。 ☐ ③ 自分から友だちに声がけすることなく、誘われるままに元氣なくついて行く。 ☐ ④ 保健室に出入りすることが多くなっている。 ☐ ⑤ 用事もないのに職員室付近をうろうろしている。 ☐ ⑥ 教師にべたべた寄ってきたり、隠れるようにして話したりする。 ☐ ⑦ 遊びの中で笑いものにされたり、からかわれたり、命令されたりしている。 ☐ ⑧ 一緒に遊んでいるように見えても、表情がさえず、おどおどした様子が見られる。 ☐ ⑨ 一緒に遊んでいる友だちに異常なほどの気遣いをしている。 ☐ ⑩ 遊びの中でいつも嫌な役をさせられている。 ☐ ⑪ プロレス遊びや〇〇ごっこのようなことに無理やり加えられている。 ☐ ⑫ トイレ等に閉じこもっている。 ☐ ⑬ 普段はおとなしい男子が、女子トイレに入ったり、スカートめくりなどをしている。（させられている。） ☐ ⑭ 休み時間前にはなかった衣服の汚れや破れ、擦り傷等が見られる。 ☐ ⑮ 一人で寂しそうに教室に戻ってくる。 ☐ ⑯ 遊びに使った道具等の後始末をいつもさせられている。
【教師の手立て】 “一人に30秒 30人で17分30秒” ☐ ① 休み時間になったとき、児童が遊び仲間を作って遊びに行く様子を観察する。 ☐ ② 遊びに入れない児童をそのままにせず、誘い合って遊べるように働きかける。 ☐ ③ 教師自ら、できるだけ児童と一緒に遊ぶことを心がける。 ☐ ④ 児童との対話や声がけを通して、悩みなどを把握し、援助・指導をする。 ☐ ⑤ 「これ遊びですよ」という児童の言葉をうのみにしない。 ☐ ⑥ 児童の表情などから、休み時間の満足度を把握する。 ☐ ⑦ 授業終了の時刻と開始の時刻を守り、休み時間を確保する。	

場面	児童のサイン
給食時	☐ ① 敬遠しがちなメニューの品を特定の児童だけ山盛りにする。 ☐ ② 特定の児童への配膳忘れ(意図的)がよくある。 ☐ ③ 特定の児童が配膳すると周りの児童が受け取ろうとしない。 ☐ ④ 食器の中に異物が入れていることがよくある。 ☐ ⑤ 配膳のための列を作るとき、特定の児童の近くにだけ並びたがらない。 ☐ ⑥ 腹痛や吐き気を訴えることが多く、給食を残したり食欲がなくなったりしている。 ☐ ⑦ 班で机を寄せて会食するとき、いつも特定の児童の机だけ離されている。 ☐ ⑧ 班での会話に、特定の児童だけ入れてもらえず無視されている。 ☐ ⑨ 話題が特定の児童の悪口や失敗事が中心となっており、おもしろそうに話されている。 ☐ ⑩ 特定の児童が、一人で食器の片付けをさせられている。 ☐ ⑪ 食器の片付けや返却、運搬の時、特定の児童がいつも重い物や汚れた物を持たされる。 ☐ ⑫ 配膳台等の後始末を、特定の児童が一人で最後までさせられている。 ☐ ⑬ 牛乳パックの処理を特定の児童がいつも一人でさせられている。
【教師の手立て】 “何事も食事に現れる” ☐ ① 給食当番が配膳等の役割分担を決める方法を把握しておく。 ☐ ② 児童と一緒に配膳する。 ☐ ③ 全員の配膳、着席が確認できてから「いただきます」をさせる。 ☐ ④ 意図的、計画的に班の中で食事をする。 ☐ ⑤ 班での会食では、一人一人の児童理解に努めるとともに、児童との相互理解が図れるよう楽しく食事をする。 ☐ ⑥ 偏食や食事量の偏り等について、改善されるよう自己努力を促すとともに、継続的に援助・指導していく。 ☐ ⑦ 児童の給食時の変化に気付くために、日頃から、好き嫌いや食べ方等について観察し、だいたいの様子を把握しておく。 ☐ ⑧ 後片づけは児童に任せないで、最後まで見届ける。 ☐ ⑨ 全員の後片付けが終わってから、昼休みを取るようさせる。	

場面	児童のサイン
清掃時間	☐ ① 特定の児童と同じ清掃場所になろうとしない。 ☐ ② いつもみんなが嫌がる仕事や場所が割り当てられる。 ☐ ③ 特定の児童のぞうきんや清掃用具がよくなかったり、ゴミ箱に捨ててあったりする。 ☐ ④ 特定の児童だけが清掃用具を持たないでいたり、古い用具を使わせられたりしている。 ☐ ⑤ 一人だけ離れた場所で清掃している。 ☐ ⑥ 教室の机やいすを運ぶとき、いつも特定の児童のものだけが取り残されている。 ☐ ⑦ 特定の児童だけ清掃させられており、他の児童はそれを見てからかったりしている。 ☐ ⑧ 特定の児童が床を拭いたり、掃いたりしようとする、その前がふさがれたり、股の下を通らされたりしている。 ☐ ⑨ 清掃後、必要以上に衣服がひどく汚れていたり、ぬれたりしている。 ☐ ⑩ 他の児童は清掃が終わっているのに、一人だけ続けていたり、後片づけをしたりしている。 ☐ ⑪ いつも、次の授業に遅れてくる。
【教師の手立て】 “清掃は人の心を磨くまで” ☐ ① 児童の行っている清掃担当箇所や用具の分担の様子を把握する。 ☐ ② 仕事は全員で分担し、協力して仲良く行えるようにその都度援助・指導する。 ☐ ③ 児童と一緒に清掃する機会をもつ。 ☐ ④ 担当の清掃箇所を必ず一回は巡回するようにする。 ☐ ⑤ 清掃をしないで遊んでいる児童を指導するとともに、一生懸命やっている児童に対して「よくやっているね」等の声かけをする。 ☐ ⑥ 清掃用具の後始末まで見届け、最後までがんばった児童にはねぎらいの言葉をかける。 ☐ ⑦ 全員であいさつをして終わりにする。	

場面	児童のサイン
帰 り の 会 か ら 下 校 時	☐ ① 帰りの会での配布物が、特定の児童だけに渡らない。 ☐ ② 帰りの会で、いつも特定の児童が追求されるなどしている。 ☐ ③ 何か起こると、いつも特定の児童のせいにされる。 ☐ ④ 下校の時間に近くなると、不安そうな表情が見え、落ち着かない。 ☐ ⑤ 帰りの会が終わっても、用事がないのに教室に残っている。 ☐ ⑥ 帰りの会の後、用事がないのに教師や職員室の周りをうろうろしている。 ☐ ⑦ 朝や昼には見られなかった衣服の汚れや擦り傷等が見られる。 ☐ ⑧ いつも友だちの荷物を持たされている。 ☐ ⑨ 帰るときになって、特定の児童の靴や持ち物等がなくなっており、探してもなかなか見つからない。
【教師の手立て】 “さようなら また明日” ☐ ① 帰りの会の運営については、適宜援助・指導する。 ☐ ② 今日一日の生活を振り返させ、自己を見つめさせるような工夫をする。 ☐ ③ 帰りの会を連絡だけで終わりにせず、相互の心の交流を図る場として充実させる。 ☐ ④ よかったこと、うれしかったことなどを認め合い、賞賛し合う時間を確保する。 ☐ ⑤ 教師から見た、よかったことや反省すべきことなどを話、明日への意欲付けを行う。 ☐ ⑥ お互いが気持ちよく「さようなら」ができるように工夫する。 ☐ ⑦ 「さようなら」の時、児童の表情を観察し、普段と変わらないかどうかを確認する。 ☐ ⑧ 問題を抱えた児童に対しての個別相談を行う。	

場面	チェック内容
その他・全体	☐ ① 衣服の汚れや破れ、ボタンが取れているなど服装に異常が見られる。 ☐ ② 理由のはっきりしない傷やあざ、鼻血、けが等が見られる。また、それを隠そうとしている。 ☐ ③ 文具類や履き物等の持ち物が隠されたり、壊されたりする。 ☐ ④ 不自然な言動が見られ、表情が暗く、周囲を気にしている。 ☐ ⑤ 普段明るい児童が、急に元気がなくなり、ふさぎこんでいる。 ☐ ⑥ 頭痛や腹痛、吐き気などをよく訴えるようになる。 ☐ ⑦ 一人で行動することが多くなり、集団行動を敬遠するようになる。 ☐ ⑧ 活気がなくなり、おどおどすることが多くなる。 ☐ ⑨ 生活ノートや心のノートなどの記述に不安や悩みを示すようになる。 ☐ ⑩ 他の児童の走り遣いをさせられるなど、他の児童の言いなりになっている。 ☐ ⑪ 嫌なあだ名で呼ばれたり、「クラスの恥」などと言われ、除け者にされるようになる。 ☐ ⑫ 特定の児童の机やいす、持ち物などに触れようとしなくなる。 ☐ ⑬ 席替えの時、いつも特定の児童の近くに座るのを嫌がる。 ☐ ⑭ 班長や係、学級代表等の選出がまじめに行われず、押しつけで選ばれる。 ☐ ⑮ グループ作りなどを行うとき、なかなか特定の児童の所属が決まらない。 ☐ ⑯ 文字や作品等が乱雑になってくる。 ☐ ⑰ 掲示作品や黒板、壁等に中傷の言葉や悪質な落書きが見られる。
	【教師の手立て】 “やってみせて 言って聞かせて させてみて ほめてやらねば人は動かず” ☐ ① 「愛の鞭」などと称して体罰は絶対に行わない。 ☐ ② 「ためなものはだめ」という毅然とした態度を示しながらも、何でも頭ごなしに叱らない。影で短く、比較しないで叱る。 ☐ ③ 感情に任せて、児童の心を傷つける言葉を発しない。 ☐ ④ 特定の児童ばかりを叱ったり褒めたりしない。 ☐ ⑤ 「〇〇さん」「〇〇ちゃん」といった温かい呼称で呼ぶ。または、快い愛称で呼ぶ。 ☐ ⑥ 児童の言動や表情の変化に気付くよう、普段から一人一人をよく見る。 ☐ ⑦ 児童会や学級活動等を自治的な活動といって、全てを任せない。 ☐ ⑧ 児童との信頼関係づくりに力を入れる。 ☐ ⑨ 児童とふれあう時間を意図的に増やすように努める。 ☐ ⑩ 学級日誌や作品等に温かいコメントを入れる。 ☐ ⑪ 一面的な物差しで児童を評価せず、多面的にとらえ、それぞれのよさを認め、呼ばすように心がける。